

IT を活用した授業事例紹介 ～ ホームページを活用して¹
日本女子大学数物科学科 今野 良彦

home page: <http://mp-w3math.jwu.ac.jp/~konno/index.html>
email address: konno@fc.jwu.ac.jp

- 講義のためのホームページの目的
 - － 自分のための資料の整理（公開メモ帳）
 - － 学生の予習・復習のための資料と情報の掲載.
 - － ネットワークを利用できる環境下では，ホームページを補助的に活用し講義をする.
- ホームページをどのように作成しているか？――素朴に作れば，難しいことはない.
 - － OS は Windows
 - － Editor は WZ editor (Village Center, Inc.). ただし，Free soft や Shareware でもよい.
 - － Adobe Acrobat 6.0 Professional（作成した pdf ファイルの編集のため）
 - － Browser は Mozilla Firefox および Netscape を利用.
 - － FFFTP (パソコン上で作成した html ファイル と pdf ファイルをサーバーにあげるための Free soft)
 - － 作成する html ファイル は下記程度

```
-----  
<HTML>  
<HEAD>  
<TITLE>My Home Page</TITLE>  
</HEAD>  
以下の情報がこのホームページから得られます。  
<UL>  
<LI><A HREF="resarch.html">研究</A>  
<LI><A HREF="./teaching.html">教育</A>  
<li>その他：<a href="./pdf/stata17.pdf">シラバス [pdf]</a>  
</UL>  
<BR><BR>  
<A HREF="http://www.jwu.ac.jp/univ/univ_c16.htm">日本女子大理学部数物科学科</a>の  
ホームページにもどる<A>  
</BODY>  
</HTML>  
-----
```

¹同一の内容のページが <http://mp-w3math.jwu.ac.jp/~konno/workshop.html> にあります.

- 講義用のホームページには何を掲載しているか？

- － シラバス
- － 講義中に配布したもの（資料・演習問題・レポート問題等）
- － 講義録（作成すれば）
- － 宿題と試験の情報
- － 毎回の講義の要点
- － 講義内容に役に立つ（他の人の）ホームページをリンク
- － 過去の講義のホームページ

- どのように利用しているか

- － 事例 1：数学情報ゼミ

特徴：講義は各学生にコンピュータを操作できる環境になる。ホームページ上のファイル（資料）やコンピュータ上での R（統計解析の言語・環境）をホワイトボードに投影しながら、説明を行う。さらに、ホワイトボードに補足説明を書き込むことができる。

- － 事例 2：統計解析・演習

講義の内容を事前に学習するために資料をホームページに掲載しているので、事前にその資料により予習をして講義に望むことができる。

- 作成したホームページの教育の効果について

昨年度までの授業評価アンケートにホームページに関わる評価項目がないので、不明である。今年度から自由記述の部分を利用して調査する予定である。

- その他のコメント

- － 限られた時間の中で片手間仕事でホームページを作成するので、難しいことをやっても作業が大変になり長続きしない。なるべく素朴にやるとよいのでは。
- － ホームページを作成する意義（講義のホームページ以外）
 - * 手軽に情報を発信できる。
 - * 日本語のページだけでなく英語のページ（簡易版でもよい）もつくとよいのでは。